

津山工業高等専門学校	開講年度	令和02年度(2020年度)	授業科目	異文化社会論Ⅱ
科目基礎情報				
科目番号	0113	科目区分	専門 / 選択	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	総合理工学科(電気電子システム系)	対象学年	4	
開設期	後期	週時間数	2	
教科書/教材	教科書：オーウェル『動物農場』(角川文庫)			
担当教員	山口 裕美			
到達目標				
学習目的：言葉を通して、協力しながら豊かに考える力を養う。				
到達目標：				
1.作家や作品に関する知識を獲得する。 2.作品を鑑賞し、主題を理解できる。 3.グループで協力しながら、プレゼンテーションができる。				
ループリック				
	優	良	可	不可
評価項目1	作家や作品に関する知識を十分に獲得する。	作家や作品に関する知識をおおむね獲得する。	作家や作品に関する知識を最低限は獲得する。	作家や作品に関する知識を獲得できない。
評価項目2	作品を鑑賞し、主題を十分に理解できる。	作品を鑑賞し、主題をおおむね理解できる。	作品を鑑賞し、主題を最低限は理解できる。	作品を鑑賞し、主題を理解できない。
評価項目3	グループで協力しながら、プレゼンテーションがが十分にできる。	グループで協力しながら、プレゼンテーションがおおむねできる。	グループで協力しながら、プレゼンテーションが最低限はできる。	グループで協力しながら、プレゼンテーションができる。
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	一般・専門の別：一般 学習の分野：国際コミュニケーション推進プログラム 必修・必履修・履修選択・選択の別：必履修 基礎となる学問分野：人文学／文学・言語学 学科目標との関連：本科目は「⑤グローバルな視点と社会性の養成」に相当する科目である。			
	技術者教育プログラムとの関連：本科目が主体とする学習・教育到達目標は「B（B－2） 地球上の多様な歴史観・文化・習慣の違いを理解し、説明できること」であるが、付随的には「B－1」「B－3」「D－3」にも関与する。			
	授業の概要：優れた文学作品を解釈・鑑賞しながら、豊かな物の見方や考え方を養う。本年度は、オーウェル『動物農場』を取り扱う。物語でありながらも疑似的な社会構造を体験し、世界の縮図について考察する。			
	授業の進め方・方法 後期開講科目である。授業は、講義や作品鑑賞もおこなうが、作品を輪読し、内容をまとめ、発表することを中心とする。また、作品が持つ問題やテーマをまとめることを課題とする。 成績評価方法：課題提出25%，小テスト25%，グループ発表30%，相互評価20%で評価をおこなう。定期試験はおこなわない。			
注意点	履修上の注意：本科目は「授業時間外の学習を必修とする科目」である。1単位あたり授業時間として15単位時間開講するが、これ以外に30単位時間の学習が必修となる。これらの学習については担当教員の指示に従うこと。 履修上のアドバイス：日頃から文章を読み、自分の意見や考えを持つようとする。 基礎科目：国語I（1年）、国語II（2）、国語III（3） 関連科目：国語IV（4） 受講上のアドバイス：授業開始後20分を過ぎてからの入室は欠課として扱う。文学作品だけではなく、映画や演劇、アニメーションや漫画に興味をもてるようになること。			
	授業計画			
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	ガイダンス / 作家・作品紹介	授業の概要を理解する
		2週	ワークショップ1	グループ活動で作品を輪読し、内容が説明できる。ワークシートを作成する。
		3週	ワークショップ2	グループ活動で作品を輪読し、内容が説明できる。ワークシートを作成する。
		4週	ワークショップ3	グループ活動で作品を輪読し、内容が説明できる。ワークシートを作成する。
		5週	ワークショップ4	グループ活動で作品を輪読し、内容が説明できる。ワークシートを作成する。
		6週	ワークショップ5	グループ活動で作品を輪読し、内容が説明できる。ワークシートを作成する。
		7週	ワークショップ6	グループ活動で作品を輪読し、内容が説明できる。ワークシートを作成する。
		8週	ワークショップ7	グループ活動で作品を輪読し、内容が説明できる。ワークシートを作成する。
後期	4thQ	9週	ワークショップ8	グループ活動で作品を輪読し、内容が説明できる。ワークシートを作成する。
		10週	ワークショップ9	グループ活動で作品を輪読し、内容が説明できる。ワークシートを作成する。
		11週	ワークショップ10	グループ活動で作品を輪読し、内容が説明できる。ワークシートを作成する。

	12週	小テスト	単独で、作品の主題をまとめ、説明する。
	13週	課題発表	単独で、文学作品を紹介する。
	14週	課題発表	単独で、文学作品を紹介する。
	15週	課題提出	単独で、文学作品を紹介する。
	16週	まとめ	授業のまとめをおこなう。

モデルルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	課題	小テスト	その他	合計
総合評価割合	0	30	20	25	25	0	100
基礎的能力	0	15	10	25	25	0	75
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	15	10	0	0	0	25